

(対象期間：2018/11/12～11/16)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2018年11月16日)**

【株式市場】

株式市場は週初はルピアの下落などを受けて軟調となりましたが、その後は買い戻しが優勢となりました。15日に発表された10月の貿易収支は貿易赤字幅が事前の予想よりも大きなものとなりましたが、株式市場ではあまり材料視されず、週後半は外国人投資家を中心に買いが優勢となり、週間で大きく上昇しました。

2018/11/9	2018/11/16	変化率
5,874.15	6,012.35	+2.35%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2018年11月16日)**

【債券市場】

週前半は前週に堅調に推移した反動から売りが優勢となり、10年国債利回りは上昇しました（価格は下落）。その後は米国の10年国債利回りが低下傾向で推移したことやルピアが堅調に推移したことで買い戻しが優勢となり、週間では10年国債利回りは低下しました（価格は上昇）。15日にインドネシア中央銀行（BI）は政策金利を0.25%引き上げましたが、市場の反応は限定的でした。

2018/11/9	2018/11/16	変化幅
8.144	8.052	-0.092

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2018年11月16日)**

【為替市場】

ルピアは週前半は前週に大きく上昇した反動から軟調となりました。その後は株式市場で外国人投資家から資金流入が見られたことなどを背景に買い戻しが優勢となり、週末まで堅調に推移し、週間では対米ドルで小幅に上昇しました。一方で対米ドルで円高が進行したことから、ルピアは対円では小幅に下落しました。

2018/11/9	2018/11/16	変化率
0.7759	0.7749	-0.13%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

181119 (01)